

令和5年度 水生生物生息調査業務 報告書(概要版)

調査概要

水辺での活動に適すると考えられる地点に生息する水生生物の生息状況等について、調査を行うことを目的とする。業務箇所は旧中の川、追分川、西野川、屯田川、東屯田川、豊平川、中の沢川、月寒川、厚別川の9河川10地点である。令和5年9月12～20日に、漁具を用いて水生生物の採集を行った。

調査結果

- 本調査において、魚類は5目9科22種確認された。
- 本調査において、魚類以外は8目18科24種確認された。

No.	目名	科名	種名
1	ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スナヤツメ北方種
2	コイ	コイ	コイ(飼育型)
3			フナ類
4			ギンブナ
5			タイリクバラタナゴ
6			エゾウグイ
7			ウグイ
8			ウグイ属
9			モツゴ
10			タモロコ
11	ドジョウ	ドジョウ	ドジョウ
12	フクドジョウ	フクドジョウ	フクドジョウ
13	サケ	サケ	エゾホトケドジョウ
14	トゲウオ	トゲウオ	ニジマス
15			サクラマス(ヤマメ)
16	カジカ	カジカ	エソトミヨ
17	ハゼ	ハゼ	トミヨ
18			ハナカジカ
19			ヌマチチブ
20			トウヨシノボリ類
21			ヨシノボリ属
22			ウキゴリ
			シマウキゴリ
			ジュズカゲハゼ
			カムルチー
種数計			5目9科22種

注) 種名および配列は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和5年度)」に準拠した。

No.	目名	科名	種名
1	新生腹足	カワニナ	カワニナ
2	汎有節	サカマキガイ	サカマキガイ
3	コエビ	コエビ目	コエビ目
4	エビ	ヌマエビ	ミナミヌマエビ
5			ヌマエビ
6			スジエビ
7			アメリカザリガニ
8			モクスガニ
9	カゲロウ(蜻蛉)	モンカゲロウ	モンカゲロウ
10			ヒラタカゲロウ
11			ヒラタカゲロウ
12	トンボ(蜻蛉)	イトトンボ	キタイトトンボ
13			イトトンボ
14			ヤンマ
15			サナエトンボ
16			モイワサナエ
17			ホソサナエ
18			コオニヤンマ
19			コヤマトンボ
20	カメムシ(半翅)	トンボ	シオカマトンボ
21			コイムシ
22	トビケラ(毛翅)	タイコウチ	オオコイムシ
23			ミスカマキリ
24			シマトビケラ
			コガタシマトビケラ
			キタシマトビケラ
			ヒゲナガカワトビケラ
種数計			8目18科24種

注) 種名および配列は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和5年度)」に準拠した。

着目すべき種

- 本調査において、着目すべき種(重要種および外来種)として9科13種の魚類、5科7種の魚類以外の水生生物が確認された。
- 魚類については、重要種のサクラマス(ヤマメ)および外来種のモツゴが10地点中5地点で確認された。
- 魚類以外の水生生物については、重要種のコオニヤンマが10地点中5地点、外来種のサカマキガイが10地点中4地点で確認された。

No.	科名	種名	重要種				外来種																					
			環境省 RL (2020)	北海道 RL (2018)	札幌市 RL (2016)	北海道 BL (2010)	とんぎよ橋	旧中の川	宮の沢橋	追分川	西野西公園横	西野川	みずほ西公園内	屯田川	みずほ東公園内	東屯田川	幌平橋	豊平川	藻岩北小裏	中の沢川	西岡公園内	月寒川	厚別川	紅橋	北野ふれあい橋	厚別川		
1	ヤツメウナギ	スナヤツメ北方種	VU																									
2	コイ	タイリクバラタナゴ				A3																						
3		エゾウグイ	N																									
4		モツゴ				A3																						
5		タモロコ				A3																						
6	ドジョウ	ドジョウ	NT				B																					
7	フクドジョウ	エソホトケドジョウ	EN	En	NT																							
8	サケ	ニジマス				A2																						
9		サクラマス(ヤマメ)	NT	N	N																							
10	トゲウオ	エソトミヨ	VU	Nt	NT																							
11	カジカ	ハナカジカ		N																								
12	ハゼ	ジュズカゲハゼ	NT																									
13	タイワンドジョウ	カムルチー				A3																						
種数計							3	2	1	6	3	2	4	2	4	2												
							9科13種																					

No.	科名	種名	重要種				外来種																					
			環境省 RL (2020)	北海道 RL (2018)	札幌市 RL (2016)	北海道 BL (2010)	とんぎよ橋	旧中の川	宮の沢橋	追分川	西野西公園横	西野川	みずほ西公園内	屯田川	みずほ東公園内	東屯田川	幌平橋	豊平川	藻岩北小裏	中の沢川	西岡公園内	月寒川	厚別川	紅橋	北野ふれあい橋	厚別川		
1	サカマキガイ	サカマキガイ				A2																						
2	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ				A3																						
3	ヌマエビ	ミナミヌマエビ				A3																						
4		ヌマエビ				A3																						
5	サナエトンボ	ホシサナエ				NT																						
6		コオニヤンマ				NT																						
7	コイムシ	オオコイムシ	R		NT																							
種数計							3	3	2	2	3	2	1	2	0	0												
							5科7種																					



令和5年度 水生生物生息調査業務 報告書(概要版)

河川別調査結果

1. 旧中の川 とんぎよ橋



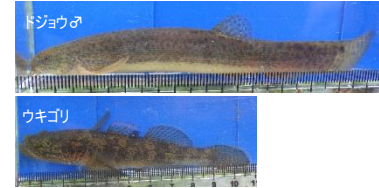
河道全域が整備されており、河道内に大石を配置して流れを変化させ、河岸には植物が繁茂しており、水生生物の生息場として利用されていた。

魚類 5種類

モツゴ、ドジョウ、ヨシノボリ属、ウキゴリ、ジュスカケハゼ

魚類以外 9種類

カワナ、サカマキガイ、ミナミヌマエビ、ヌマエビ、スジエビ、モズガニ、キタイトトンボ、ギンヤンマ、シオカラトンボ



2. 追分川 追分川宮の沢橋



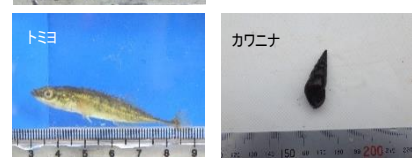
河岸は整備され、水深は浅い場所が多い。河岸および下流河道内には植物が繁茂しており、水生生物の生息場として利用されていた。

魚類 5種類

ウグイ属、フクドジョウ、サクラマス(ヤマメ)、エゾトミヨ、トミヨ

魚類以外 5種類

カワナ、サカマキガイ、ヨコエビ目、ミナミヌマエビ、コオニヤンマ



4. 屯田川 みずほ西公園内



河岸は広く整備され、河川内は一部深い場所があるが、平坦で歩きやすい。外来種の確認が多く、人為的影響の大きい地点である。

魚類 11種類

コイ(飼育型)、ギンブナ、タイリクバラタナゴ、モツゴ、タモロコ、エゾホトケドジョウ、トミヨ、ヌマチチブ、トウヨシノボリ類、ジュスカケハゼ、カムルチー

魚類以外 4種類

ヌマエビ、スジエビ、アメリカザリガニ、ギンヤンマ



7. 中の沢川 藻岩北小裏



中央部は整備されており、単調な環境であるが、上流部および下流は流れに変化があり、植物が繁茂する等、水生生物にとって良い生息環境となっている。

魚類 5種類

エゾウグイ、フクドジョウ、ニジマス、サクラマス(ヤマメ)、ハナカジカ

魚類以外 6種類

カワナ、ヨコエビ目、モンカゲロウ、エルモンヒラタカゲロウ、コオニヤンマ、シオカラトンボ



3. 西野川 西野西公園横



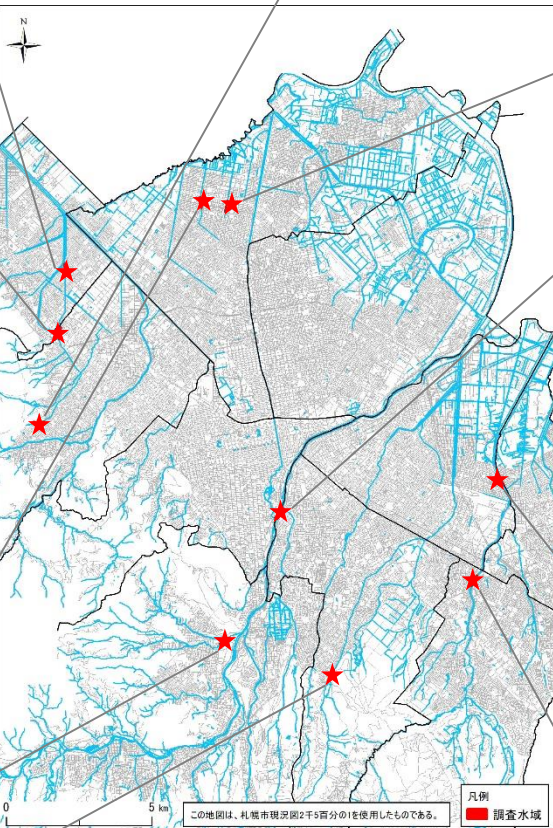
河岸は整備されているが、川幅は狭く、河岸に繁茂する植物が水面を覆うほどであり、水生生物の生息場として利用されていた。

魚類 2種類

フクドジョウ、サクラマス(ヤマメ)

魚類以外 5種類

カワナ、サカマキガイ、ニホンカワトンボ、モイワサナエ、コオニヤンマ



8. 月寒川 西岡公園内



河岸は広く整備され、河岸には植物が繁茂し、瀬や淵があるなど、水生生物にとって良い生息環境となっている。

魚類 4種類

エゾウグイ、ウグイ属、モツゴ、ヌマチチブ、トウヨシノボリ類

魚類以外 5種類

カワナ、スジエビ、ホンサンナエ、コオニヤンマ、コヤマトンボ



5. 東屯田川 みずほ東公園内



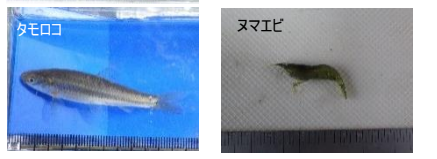
河床が平坦で歩きやすいが、岸際に深みがあり、注意が必要である。外来種の確認が多く、人為的影響の大きい地点である。

魚類 5種類

コイ(飼育型)、フナ類、ギンブナ、モツゴ、タモロコ、ジュスカケハゼ

魚類以外 6種類

ヌマエビ、アメリカザリガニ、ギンヤンマ、シオカラトンボ、オオコオニムシ、ミズカマキリ



6. 豊平川 幌平橋



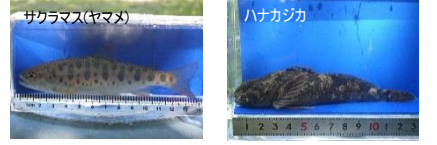
落差工付近は水深があり、流れも速いため注意が必要である。瀬や淵など変化に富んだ環境は、水生生物の生息場として利用されていた。

魚類 4種類

ウグイ、ウグイ属、フクドジョウ、サクラマス(ヤマメ)、ハナカジカ

魚類以外 6種類

サカマキガイ、エルモンヒラタカゲロウ、ヒラタカゲロウ科、コオニヤンマ、コガタシマトビケラ、キタシマトビケラ、ヒゲナガカワトビケラ



9. 厚別川 紅橋



橋脚周辺等の水深が深い場所は注意が必要である。瀬や淵、ワンド等の様々な環境があり、水生生物にとって良い生息環境となっている。

魚類 8種類

エゾウグイ、ウグイ、モツゴ、フクドジョウ、エゾトミヨ、ウキゴリ、シマウキゴリ、ジュスカケハゼ

魚類以外 3種類

スジエビ、モズガニ、サトキハダヒラタカゲロウ



10. 厚別川 北野ふれあい橋



河川へのアプローチは容易であるものの、河岸に急な深みがあるなど、注意が必要である。河床にある崩れたブロックの隙間が、水生生物の生息場として利用されていた。

魚類 4種類

スナヤツメ北方種、ウグイ属、フクドジョウ、サクラマス(ヤマメ)

魚類以外 1種類

スジエビ

